

第二期 下野市まち・ひと・しごと創生総合戦略

評価分析シート

令和3年度

【評価分析シート(例)】

重要業績評価指標(KPI)	基準値	年度目標値					
		基準値	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
〇〇〇〇活用件数 (項目の説明)	1件	目標値	4件 (延4件)	4件 (延8件)	4件 (延12件)	4件 (延16件)	4件 (延20件)
	最終目標値	実績値	4件 (延4件)	6件 (延10件)			
	延20件	達成度	A	A			
1 令和3年度の取組と実績値の分析及び今後の取組	令和3年度は、広報誌への掲載、ホームページの情報更新、PRチラシの配布など周知活動に力を入れた結果、年度目標を超える6件の活用があった。今後は、市内での活用事例の紹介なども行うなど、周知活動に継続的に取り組むとともに、制度の見直しなどを図りより利用しやすい制度にしていき、目標値達成に努める。						
担当課	〇〇課						
備考							

【年度目標値】

目標値(令和6年度)達成に向けた各年度の目標値

【実績値】

各年度末での実績値(本年は令和3年度について記入)

【達成度】

年度目標値と実績値をもとにした各年度の達成度
※延数がある場合には、延数の年度目標値及び実績値により評価するものとする。

【令和3年度の取組と実績値の分析及び今後の取組】

令和3年度の取組とそれに伴う実績値の分析、それらを踏まえて今後どのような取組を行うのかについて。

【備考】

過年度における修正内容、今年度における修正(案)などについて掲載。

達成度	評価基準
A	年度目標に対する進捗状況が 100%以上
B	年度目標に対する進捗状況が 80%以上、100%未満
C	年度目標に対する進捗状況が 50%以上、80%未満
D	年度目標に対する進捗状況が 50%未満
—	数値化できないもの
達成済	計画の策定や施設の整備など、過年度においてすでに目標値を達成したもの

進捗状況 = 実績値 ÷ 年度目標値 の数値(%)

※ただし、KPIの目標値が基準値より数値を下げる項目においては、
年度目標値 ÷ 実績値 の数値(%)

基本目標① 「魅力的で安定した雇用を創出する」

数値目標	基準値	実績値				目標値 令和6年
		令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	
生産年齢人口の割合	62.7% (令和元年における推計)	61.9%	61.5%			60.8%
【数値目標の説明】 少子高齢化が進行し、また市の人口が減少すると予測される中において、人口ビジョンの将来展望が示す生産年齢人口割合の維持を図る。	【令和4年3月末日】 (15歳以上65歳未満人口 36,860人) ÷ (下野市総人口 59,929人) ≒ 61.5% ※栃木県毎月人口調査報告書(令和3年10月1日現在の数値)によると、栃木県全体では58.5%であり、下野市(60.9%)は県内5位である。					
市内事業所における従業者数	24,295人 (H26 (2014)年)	—	—	—	—	24,485人
【数値目標の説明】 市内事業所に勤務する従業員数(経済センサスー基礎調査)の増加を図る。	経済センサスー基礎調査は令和6年度実施予定					

重要業績評価指標 (KPI)	基準値	年度目標値					
		年度	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
制度融資新規活用件数	163件	目標値	170件	180件	190件	195件	200件
	最終目標値	実績値	183件	122件			
	200件	達成度	A	C			
1	令和3年度の取組と実績値の分析及び今後の取組	新型コロナウイルス感染症の拡大により、中小企業に対して令和2年度に新制度を設立し有利な資金を提供したことにより、企業に資金が潤沢にあることから令和3年度における新規の融資が減少したと考えられる。 令和2年度に実行した融資の猶予期間が終了し返済が始まることから、条件変更などを柔軟に対応することで資金の提供を継続していく。					
	担当課	商工観光課					
	備考						
重要業績評価指標 (KPI)	基準値	年度目標値					
空き店舗奨励金等活用件数	4件	目標値	延3件 (年間3件)	延6件 (年間3件)	延9件 (年間3件)	延12件 (年間3件)	延15件 (年間3件)
	最終目標値	実績値	延4件 (年間4件)	延9件 (年間5件)			
	延15件	達成度	A	A			
2	令和3年度の取組と実績値の分析及び今後の取組	創業塾や商工会をとおしての制度紹介を行った。また、資金提供の窓口となる金融機関においても斡旋を行っている。					
	担当課	商工観光課					
	備考						

重要業績評価指標 (KPI)		基準値	年度目標値					
			年度	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
3	雇用奨励金活用件数 (市民居住労働者の雇用促進のための奨励金の活用件数)	7件	目標値	延4件 (年間4件)	延8件 (年間4件)	延12件 (年間4件)	延16件 (年間4件)	延20件 (年間4件)
		最終目標値	実績値	延10件 (年間10件)	延13件 (年間3件)			
		延20件	達成度	A	A			
	令和3年度の取組と実績値の分析及び今後の取組	商工会の会員あて制度紹介を行ったり、金融機関に制度紹介パンフレットを設置したりして周知を図っている。						
担当課	商工観光課							
備考								
重要業績評価指標 (KPI)		基準値	年度目標値					
			年度	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
4	創業資金利用件数 (創業・女性企業家資金の活用件数)	3件	目標値	延4件 (年間4件)	延8件 (年間4件)	延12件 年間4件	延16件 (年間4件)	延20件 (年間4件)
		最終目標値	実績値	延4件 (年間4件)	延10件 (年間6件)			
		延20件	達成度	A	A			
	令和3年度の取組と実績値の分析及び今後の取組	創業塾での制度紹介や金融機関による斡旋により制度の活用を推進している。令和4年度からは栃木県の支援を受け創業プロデューサーを配置し創業者の支援を積極的に行っていく。						
担当課	商工観光課							
備考								
重要業績評価指標 (KPI)		基準値	年度目標値					
			年度	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
5	市内農産物直売所の販売額	9億円	目標値	9.4億円	9.8億円	10.2億円	10.6億円	11億円
		最終目標値	実績値	8.8億円	9.0億円			
		11億円	達成度	B	B			
	令和3年度の取組と実績値の分析及び今後の取組	新型コロナウイルス感染症の影響による営業時間の短縮や、周辺地域に道の駅やゆうがおパークなど同様な施設が整備されたことが要因で目標を達成することが出来なかった。販売額を伸ばすため売上が伸びない直売所に対し経営診断を実施するなどの取組を行い市内農産物直売所の販売拡大に努めてきた。今後は、競合する施設も増える中、地域の消費者ニーズに合った品揃えや新たな魅力ある農畜産物の開発などを積極的に行うとともに、売り上げが伸びない直売所に対する経営改善もあわせて実施する。						
担当課	農政課							
備考								
重要業績評価指標 (KPI)		基準値	年度目標値					
			年度	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
6	地域の担い手となる認定農業者数 (農業経営の目標に向け、自らの創意工夫に基づき、経営の改善を進めようとする計画が認定された農業者数)	290人	目標値	292人	294人	296人	298人	300人
		最終目標値	実績値	293人	296人			
		300人	達成度	A	A			
	令和3年度の取組と実績値の分析及び今後の取組	農業者が減少する中、地域の担い手となる認定農業者の発掘に積極的に行ってきた結果、目標を達成することが出来たが、認定農業者の高齢化に伴う経営改善計画の未更新などの影響により認定者が伸び悩んでいる状況が続いている。今後も認定農業者のメリット等の説明を十分に行い、新規認定者の掘起こしと既存認定者と後継者による共同認定により認定者数の増加を図っていく。						
担当課	農政課							
備考								

重要業績評価指標 (KPI)		基準値	年度目標値					
			年度	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
7	新規就農者数 (年間) (独立自営又は親元就農等で新たに農業を開始した農業者数)	9人/年	目標値	10人/年	10人/年	11人/年	11人/年	12人/年
		最終目標値	実績値	11人/年	12人/年			
		12人/年	達成度	A	A			
	令和3年度の取組と実績値の分析及び今後の取組	新規就農者数については、積極的な取組により目標を達成することが出来た。今後も新規就農希望者の掘起こしについては、県農業振興事務所の取組と連携し情報を共有するとともに、就農相談及び就農支援などを積極的に行う。						
担当課	農政課							
備考								
重要業績評価指標 (KPI)		基準値	年度目標値					
			年度	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
8	担い手への農地集積率 (市内耕地面積に対する認定農業者等の農地利用集積面積の割合)	50%	目標値	52%	54%	56%	58%	60%
		最終目標値	実績値	53%	57%			
		60%	達成度	A	A			
	令和2年度の取組と実績値の分析及び今後の取組	地域の担い手のとなる認定農業者等への集積計画である人・農地プランに基づきほぼ目標を達成することが出来た。 今後は、実質化された人・農地プランにより市農業公社と連携を図りながら、農地中間管理機構を活用した集積を積極的に推進して行く。						
担当課	農政課							
備考								

基本目標② 「東京圏からの新しいひとの流れをつくる」

数値目標	基準値	実績値				目標値 令和6年
		令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	
転入者数	2,339人	2,277人	2,366人			2,572人
【数値目標の説明】 合併後は2,400人を上回る転入者数であったが、最近の5年間の転入者数の平均は2,331人である。毎年度2%の転入者増を目標に、5年後10%の転入者増を目指す。	令和3年（1月～12月）の転入者数は2,366人であり、昨年より89人増であった。 【令和3年住民基本台帳年報より】					
東京圏からの転入者数	468人	476人	462人			514人
【数値目標の説明】 東京圏（東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県）からの転入者数は、過去5年間の平均が462人であった。毎年度2%の転入者増を目標に、5年後10%の転入者増を目指す。	令和3年（1月～12月）の東京圏からの転入者は462人であり、昨年より14人の減であった。					
観光入込客数	231万人	1,797,291人	1,939,975人			271万人
【数値目標の説明】 市内観光施設・イベントへの来訪者数（観光庁の観光入込客数）。	新型コロナウイルス感染症の影響により、前年に引き続き、市を代表する大規模イベント「天平の花まつり」「芋煮会」「燈桜会」が中止となった。また、観光客が市内で一番見込まれる道の駅しもつけにおいても時短営業を実施したことから（令和2年度は休館も実施）、市全体での観光入込客数は前年よりは回復したが、目標値には届かなかった。 今後、ウィズコロナ・アフターコロナを見据えたイベント等の運営方法を検討のうえ、観光客数の回復に向け取り組むこととする。					

重要業績評価指標 (KPI)	基準値	年度目標値					
		年度	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
9 移住相談件数	39件	目標値	60件	70件	80件	90件	100件
	最終目標値	実績値	12件	51件			
	100件	達成度	D	C			
令和3年度の取組と実績値の分析及び今後の取組	全国規模の移住フェア（ふるさと回帰フェア、JOIN移住・交流&地域おこしフェア）が東京都内で開催となり、相談件数が増える要因となった。しかし、コロナ禍で開催規模の縮小もあり、想定していた相談件数には届かなかった。今後も移住フェアに積極的に参加して、市のPRに繋げていきたい。 また、オンラインを活用した交流会も開催しており、市の知名度をあげるための取り組みも引き続き実施していく。						
担当課	総合政策課						
備考							
重要業績評価指標 (KPI)	基準値	年度目標値					
10 土地区画整理事業整備面積 （全体面積 502.7ha） （事業費ベース進捗率による整備面積）	477.8ha	目標値	482.8ha	485.4ha	491.4ha	497.4ha	502.7ha
	最終目標値	実績値	482.8ha	485.1ha			
	502.7ha	達成度	A	B			
令和3年度の取組と実績値の分析及び今後の取組	仁良川地区土地区画整理事業区域において、道路築造・宅地造成・物件移転補償などを実施した結果、前年度比2.3ha増の485.1haとなった。今後も目標値である502.7ha達成のため、引き続き住居環境の向上と良好な宅地の供給を図り目標達成に向けて事業促進を図っていく。						
担当課	区画整理課						
備考	基準値は、H30年度時点での整備面積（見込み）である。						

重要業績評価指標 (KPI)		基準値	年度目標値					
			年度	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
11	定住促進住宅新築等補助件数 (対象要件を満たす定住促進住宅新築等補助の延件数)	延17件 —延30件—	目標値	延13件 (年間13件)	延28件 (年間15件)	延43件 (年間15件)	延58件 (年間15件)	延73件 (年間15件)
		最終目標値	実績値	延14件 (年間14件)	延30件 (年間16件)			
		延73件 —延80件—	達成度	A	A			
	令和3年度の取組と実績値の分析及び今後の取組	市HPに制度活用についてのQ&Aを掲載しわかりやすい情報提供を行うとともに、移住者向けサイトへの情報掲載や、総合政策課と連携して移住促進イベントでの制度周知を行った。また、令和3年度に一部制度改正を行い、市立地適正化計画に基づく居住地加算や、若年世帯加算を追加した。補助制度を活用した16世帯・52人が移住している。今後も継続して制度周知を行う。						
担当課	都市計画課							
備考	基準値は平成30年度までの延件数。 【R2】新規住宅取得者家庭菜園整備補助についてはR2年度で終了したため、定住促進住宅新築等補助件数のみの目標値に修正。							
重要業績評価指標 (KPI)		基準値	年度目標値					
			年度	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
12	永住促進保留地等購入補助件数	0件	目標値	5件 (延5件)	5件 (延10件)	5件 (延15件)	5件 (延20件)	5件 (延25件)
		最終目標値	実績値	9件 (延9件)	14件 (延23件)			
		5件	達成度	A	A			
	令和3年度の取組と実績値の分析及び今後の取組	定住促進制度とともに周知を行い、仁良川土地区画整理事業地内の保留地購入者の14世帯・41人が補助制度を利用し、定住している。今後も継続して制度周知を行う。						
担当課	都市計画課							
備考								
重要業績評価指標 (KPI)		基準値	年度目標値					
			年度	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
13	空き家バンク登録件数	延8件	目標値	延10件 (年間1件)	延16件 (年間6件)	延22件 (年間6件)	延28件 (年間6件)	延35件 (年間7件)
		最終目標値	実績値	延10件 (年間1件)	延10件 (年間0件)			
		延35件	達成度	A	C			
	令和3年度の取組と実績値の分析及び今後の取組	広報やHPにて空き家バンク制度と各種補助金のPRを行った。また、令和3年度より「下野市空き家バンク登録推進奨励金交付制度」を創設し、12月には、栃木県宅建協会県南支部役員と下野市内不動産業者を招き、「下野市空き家バンク意見交換会」を行った。バンク登録の相談はあるが、不動産は権利関係が複雑などの理由から登録に至らない場合が多く、また、コンパクトシティ形成を図るため登録を市街化区域の物件とすることから登録が進まない状況である。今後も試行錯誤を重ねながら引き続き広報やHPでPRを行っていく。						
担当課	都市計画課							
備考	基準値は平成30年度までの延件数。令和元年度は年間1件。							
重要業績評価指標 (KPI)		基準値	年度目標値					
			年度	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
14	住民1人当たり都市公園面積 (市内の都市公園合計面積を市内人口で除した面積)	15.65㎡	目標値	16.88㎡	16.88㎡	16.88㎡	16.88㎡	17.00㎡
		最終目標値	実績値	16.89㎡	16.92㎡			
		17.00㎡	達成度	A	A			
	令和3年度の取組と実績値の分析及び今後の取組	公園施設の危険箇所等について迅速に対応し適正な維持管理に努めた。当課において新設する公園整備計画がないため、既存施設等を良好な状況で維持管理していく。						
担当課	都市計画課	実績値の算出方法：年度末における市内の都市公園面積÷年度末における住民基本台帳人口 令和3年度実績値：16.92(㎡)=1,014,025(㎡)÷59,929(人)						
備考	※令和6年度末までに行う公園整備数及び面積：3公園(仁良川地区土地区画整理事業)、5786.27㎡							

重要業績評価指標 (KPI)		基準値	年度目標値					
			年度	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
15	下野市観光協会 HPアクセス数 (観光協会ホームページの年間アクセス数)	33万6千件	目標値	33万7千件	34万4千件	35万1千件	35万8千件	36万6千件
		最終目標値	実績値	23万6千件	21万3千件			
		36万6千件	達成度	C	C			
	令和2年度の取組と実績値の分析及び今後の取組	令和3年度は、しもつけ燈桜会のPR動画作成を実施したが、新型コロナウイルス感染症の影響で、観光関連のイベント中止が多かったこともあり、アクセス数が目標値に達しなかった。今後もPR動画や新規イベントなど、魅力ある発信を増やすことで市及び観光協会のPRに努める。						
担当課	商工観光課							
備考								
重要業績評価指標 (KPI)		基準値	年度目標値					
			年度	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
16	道の駅しもつけ利用者数 (買い物等の市内外の年間利用者数)	215万人	目標値	220万人	230万人	240万人	245万人	250万人
		最終目標値	実績値	202万人	227万人			
		250万人	達成度	B	B			
	令和2年度の取組と実績値の分析及び今後の取組	新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い時短営業を行った影響により利用者数が目標値を達成できなかった。 令和3年度には物見塔周辺の再整備が完成し、令和4年度には駐車場の増設工事が完了する予定となっているため、駐車場問題による来場者への影響が改善される。						
担当課	商工観光課							
備考								
重要業績評価指標 (KPI)		基準値	年度目標値					
			年度	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
17	関係人口関連事業へのイベント参加者数	—	目標値	50人	60人	70人	150人	200人
		最終目標値	実績値	90人	78人			
		200人	達成度	A	A			
	令和3年度の取組と実績値の分析及び今後の取組	ご当地アニメ「サクラノチカイ」ファンクラブ会員の交流を目的に会員限定の座談会をオンライン上で実施。全3回実施し、延べ28名が参加。下野市をテーマにしたトークなどや意見交換を行った。 また、「副業」をテーマとしたオンラインでイベントを実施し、19名が参加。下野市のひと・もの・ことを体験するモニターツアーを実施し、5名が参加。「地域×若者」をテーマにトークイベントを実施し、23名が参加。市内事業者と協力し、インターンの受け入れを実施し3名が参加。 コロナ禍でオンラインでの事業が多かったが、リアルで開催できるように計画していく。						
担当課	総合政策課							
備考								
重要業績評価指標 (KPI)		基準値	年度目標値					
			年度	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
18	シティプロモーションサイトへのアクセス数 (シティプロモーションサイト「プチハピしもつけ」への年間アクセス数)	27,600件	目標値	28,200件	28,800件	29,400件	30,000件	30,600件
		最終目標値	実績値	26,917件	23,271件			
		30,600件	達成度	B	B			
	令和3年度の取組と実績値の分析及び今後の取組	移住サポート情報の集約およびビジュアル更新を行い、図解を取り入れながらわかりやすいページ作成を実施し、より市の制度について探しやすい環境を整えた。しかしながら、コロナ禍によりイベント情報などの更新が減り、緊急事態宣言やまん延防止措置期間中のWEB・SNS告知を控えたため、アクセス数は伸びなかった。今後も時勢は注視しつつ、有効な広告・情報の集約を進めていく。						
担当課	総合政策課							
備考								

基本目標③ 「若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる」

数値目標	基準値	実績値				目標値 令和6年
		令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	
下野市で今後も子育てをしていきたいと思う保護者の割合	96.3%	98.2%	98.10%			97.0%
【数値目標の説明】 乳幼児健康診査のアンケート調査において実施。	目標値を上回る結果であった。 ※乳幼児健康診査のアンケート調査における「この地域で、今後も子育てをしていきたいですか」という問いに対して「そう思う」もしくは「どちらかといえばそう思う」と回答した割合。					
出生数	403件	396件	—	—	—	453件
【数値目標の説明】 戸籍法の届出により届け出られた出生の数（厚生労働省人口動態統計）	令和3年度の人口動態統計は新型コロナウイルス感染症の影響により令和5年2月下旬に公表予定					
結婚件数	235件	266件	—	—	—	260件
【数値目標の説明】 年間に届出のあった婚姻した日本人の件数（厚生労働省人口動態統計）	令和3年度の人口動態統計は新型コロナウイルス感染症の影響により令和5年2月下旬に公表予定					

重要業績評価指標（KPI）	基準値	年度目標値					
		年度	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
19 両親学級参加率 (妊娠届出者に対する両親学級の参加率)	59.3%	目標値	59.7%	59.7%	59.8%	59.9%	60.0%
	最終目標値	実績値	59.7%	60.2%			
	60.0%	達成度	A	A			
	令和3年度の取組と実績値の分析及び今後の取組	本市で赤ちゃん訪問を受けた市民の産婦（384人）のうち、これまでに市または病院で両親学級に参加した人は60.2%（231名）であった。 両親学級に参加する必要があると判断した妊婦に対しては、教室の参加勧奨を行うため電話連絡を行い、妊婦の状況把握を行っている。参加に直接つながらなくとも、連絡をすることにより相談につながり情報提供することができている。令和3年度は新型コロナウイルス感染症の流行により、病院の両親学級の中止、参加人数制限があった。市の教室も人数制限を設けたが、個別対応を行うことにより、参加ニーズがある方への対応に努めた。					
担当課	健康増進課						
備考							
重要業績評価指標（KPI）	基準値	年度目標値					
20 不妊治療助成件数 (保険対象外となる不妊治療及び不育症治療を受けた方への治療費の一部助成の年間件数)	119件	目標値	119件	119件	119件	119件	119件
	最終目標値	実績値	90件	158件			
	119件	達成度	C	A			
	令和3年度の取組と実績値の分析及び今後の取組	令和3年度から、特定不妊治療の助成回数を「生涯6回」から「1子ごと6回」（39歳未満）、「生涯3回」から「1子ごと3回」（40歳以上43歳未満）に拡充した。 令和3年度は、前年度に比べ申請数が大きく増加した。 今後は、不妊治療が保険適用になったことを踏まえて、助成制度の見直しをしていく。					
担当課	健康増進課						
備考							

重要業績評価指標 (KPI)		基準値	年度目標値					
			年度	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
21	産後ケアサービス提供施設数 (生後4か月未満の母子が利用できる産後ケアサービスの事業所(医療機関等)の数)	—	目標値	6施設	6施設	6施設	6施設	6施設
		最終目標値	実績値	3施設	7施設			
		6施設	達成度	C	A			
	令和3年度の取組と実績値の分析及び今後の取組	<p>宿泊型と通所型は、医療機関と助産院で計6施設、訪問型は県助産師会と契約しており、目標を達成している状況である。 妊娠届や両親学級時には里帰り先や契約以外の病院や助産院でも契約可能であることを周知しているが、引き続き、妊産婦のニーズに合わせて契約を進め、利用しやすい環境づくりに努めていきたい。</p>						
担当課	健康増進課							
備考								
重要業績評価指標 (KPI)		基準値	年度目標値					
			年度	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
22	放課後児童クラブ待機児童数	0人	目標値	0人	0人	0人	0人	0人
		最終目標値	実績値	0人	0人			
		0人	達成度	A	A			
	令和3年度の取組と実績値の分析及び今後の取組	<p>令和3年度は、南河内小中学校学童保育室の整備と併せ、新たに細谷小学童保育室の開設に向けた準備を行った。 なお、現在はコロナ禍で利用を自粛する利用者もいるが、ワクチン接種が進み、感染状況が落ち着いたときには利用者の増加が見込まれる。</p>						
担当課	こども福祉課							
備考								
重要業績評価指標 (KPI)		基準値	年度目標値					
			年度	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
23	保育所待機児童数 (保育施設への入所を希望したが、入所できず待機している児童数(4月1日現在))	3人	目標値	0人	0人	0人	0人	0人
		最終目標値	実績値	0人	0人			
		0人	達成度	A	A			
	令和3年度の取組と実績値の分析及び今後の取組	<p>薬師寺保育園分園が対象年齢0～2歳児、定員30名として開園。建替えしたわかかさ保育園の定員を令和3年度に70名から75名に増員、令和4年度は80名に増員する。0～2歳児の提供が不足がちになっているので、受け皿を拡充していく必要がある。</p>						
担当課	こども福祉課							
備考								
重要業績評価指標 (KPI)		基準値	年度目標値					
			年度	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
24	児童館利用者数 児童館の年間利用者数	30,046人	目標値	30,450人	30,840人	31,230人	31,620人	32,000人
		最終目標値	実績値	18,348人	23,463人			
		32,000人	達成度	C	C			
	令和3年度の取組と実績値の分析及び今後の取組	<p>令和3年度の利用者数は、感染対策の徹底により令和2年度に比べ増加したが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止、及びまん延防止への対応として入館を制限するとともに、各種事業の実施も控えたため、目標値には届かなかった。 新型コロナウイルス感染症の状況が落ち着けば、利用者数は例年並みに戻ることが見込まれる。</p>						
担当課	こども福祉課							
備考								

基本目標④ 「安心なくらしを守り幸せを実感できるまちをつくる」

数値目標	基準値	実績値				目標値 令和6年
		令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	
幸せだと感じている市民の割合	77.0%	—	—	—		80.0%
【数値目標の説明】 市民意識調査における「幸福感」の項目で、幸せだと感じていると回答した人の割合	意識調査は令和5年度実施予定					
住みやすいと感じる市民の割合	86.7%	—	—	—		90.0%
【数値目標の説明】 市民意識調査における「下野市について」の項目で、住みやすい・どちらかといえば住みやすいと回答した人の割合	意識調査は令和5年度実施予定					

重要業績評価指標 (KPI)	基準値	年度目標値					
		年度	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
25 健康マイレージ参加者数 市健康マイレージ事業への参加者数	452人	目標値	463人	475人	486人	497人	510人
	最終目標値	実績値	436人	571人			
	510人	達成度	B	A			
	令和3年度の取組と実績値の分析及び今後の取組	令和2年度はコロナウイルス感染拡大防止により健診を中止した日程があったため、受診機会を逃した方のために、令和3年度は集団検診の実施日程を増やした。そのため、健診受診者が実質増えたこと、また健康チャレンジのみのため健康づくりのきっかけとして取り組みやすくなったことで参加者が増えたと考えられる。 マイレージ事業をきっかけに健康づくりを継続している方も多いため、今後も健康マイレージの参加をきっかけとして、より良い健康づくりの取り組みを充実させていきたい。令和4年度からは、初めて参加する方や健康に関する事業へ参加した方に健康グッズをプレゼントする取り組みを開始する。今後も事業の周知や記念品等の検討を行い、参加者の増加につなげていく。					
担当課	健康増進課						
備考							
重要業績評価指標 (KPI)	基準値	年度目標値					
26 地域ふれあいサロンの設置数 市内の地域ふれあいサロン数	40か所	目標値	40か所	60か所	65か所	70か所	75か所
	最終目標値	実績値	55か所	62か所			
	75か所	達成度	A	A			
	令和3年度の取組と実績値の分析及び今後の取組	・新型コロナウイルス感染症の影響により、8月、9月、1月～3月の計5か月間は活動自粛となった。 ・活動再開時は地域包括支援センター、社協、高齢福祉課の職員にて各サロンを訪問し、感染防止の注意喚起を行った。 また、コロナ自粛による参加者の体調変化や心配ごとの聞き取り調査を行い、状況把握に努めた。 ・新規サロンの開設もあるが、コロナの影響もあり活動休止のサロンも出ている。 ・サロンの更なる充実を図るため、サロンの無い地域での新規開設に力を入れて取り組んでいく。					
担当課	高齢福祉課						
備考							
重要業績評価指標 (KPI)	基準値	年度目標値					
27 認知症サポーター数 (認知症サポーター養成講座の受講者数)	延7,881人	目標値	延9,800人 (年間500人)	延10,350人 (年間550人)	延10,900人 (年間550人)	延11,450人 (年間550人)	延12,000人 (年間550人)
	最終目標値	実績値	延9,389人 (年間92人)	延9,600人 (年間211人)			
	延12,000人	達成度	B	B			
	令和3年度の取組と実績値の分析及び今後の取組	・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、開催回数は7回(地域サロンや大学、郵便局)、211人受講。 ・サポーター養成講座受講修了者の希望者を対象にした「認知症ステップアップ講座」を1回開催した。 ・チームオレンジしもつけ(認知症施策のボランティア)は、認知症カフェ(オレンジカフェ)等で活動している。 ・今後も感染状況に応じながら各種養成講座等を実施し、積極的に認知症本人や家族、地域のニーズを把握できるよう、チームオレンジしもつけの活動の幅の拡充を図り、より地域に馴染む関係構築を図りたい。					
担当課	高齢福祉課						
備考		基準値は平成30年度までの延人数。令和元年度は年間1,416人。					

重要業績評価指標 (KPI)		基準値	年度目標値					
			年度	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
28	就労系サービス利用者数	142人/月	目標値	158人/月	164人/月 162人/月	170人/月 165人/月	175人/月 167人/月	180人/月 170人/月
	(就労移行支援、就労継続支援(A型)、就労継続支援(B型)の年間実利用者の月平均人数)	最終目標値	実績値	174人/月	189/月			
		180人/月 170人/月	達成度	A	A			
	令和3年度の取組と実績値の分析及び今後の取組	就労支援機関と連携を図り、総合的な就労支援の推進に努めたことにより、就労継続支援A・B型事業所の利用者が増加した。引き続き就労支援の推進に努め一般就労を促すため、関係機関との連携を図っていく。						
担当課	社会福祉課							
備考	【R4：目標値修正(案)】第6期障がい者福祉計画に基づく修正							
重要業績評価指標 (KPI)		基準値	年度目標値					
			年度	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
29	低所得者への自立に向けた支援(自立促進)数	14世帯	目標値	16世帯	17世帯	18世帯	19世帯	20世帯
	(就労支援等を行い、就労し自立を図った世帯の数)	最終目標値	実績値	14世帯	14世帯			
		20世帯	達成度	B	B			
	令和3年度の取組と実績値の分析及び今後の取組	就労支援員による伴奏型支援として相談、ハローワーク同行・助言等を行ってきたが、新型コロナウイルスの影響により管内の有効求人倍率が1.00を下回る月が多かったなど新規就労の機会が減少したため、自立を図ることが出来た世帯は目標値を下回る結果となった。令和4年より求人募集が増加し始めたことから、引き続きハローワーク等関係機関と連携しながら就労による自立に向けた支援を実施していく。						
担当課	社会福祉課							
備考								
重要業績評価指標 (KPI)		基準値	年度目標値					
			年度	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
30	学ぶ意欲と自己有用感の評価点(小学校)	3.23	目標値	3.23	3.23	3.24	3.24	3.25
	(とちぎっ子学習状況調査を評点化したもの※最高値4.00)	最終目標値	実績値	3.11	3.19			
		3.25	達成度	B	B			
	令和3年度の取組と実績値の分析及び今後の取組	令和3年度は、新学習指導要領の実施2年目に伴い、教職員の理解を深められるよう、学習指導主任を対象とした研修会や、希望者を対象とした「パワーアップ講座」を実施した。実績値を算出するための指標とした13項目のうち、12項目が昨年度より上昇した。前年度より下がった「勉強しておもしろいと思うことがある。」の項目については、平成30年度と比較すると、小学校4、5年共に0.2ポイント以上減少している。一方で、「人と話すことは楽しい。」の項目は、年々上昇している。感染症対策により教育活動に制限がある中でも、児童がお互いの考えを伝え合う場を設定できるよう工夫改善を図っていく必要がある。						
担当課	学校教育課							
備考	○令和3年度 全国学力・学習状況調査(市内小学校第6学年)とちぎっ子学習状況調査(市内小学校 第4学年・第5学年)：令和3年5月27日(木)実施							
重要業績評価指標 (KPI)		基準値	年度目標値					
			年度	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
31	学ぶ意欲と自己有用感の評価点(中学校)	3.07	目標値	3.07	3.08	3.09	3.09	3.10
	(とちぎっ子学習状況調査を評点化したもの※最高値4.00)	最終目標値	実績値	3.05	3.10			
		3.10	達成度	B	A			
	令和3年度の取組と実績値の分析及び今後の取組	令和3年度は、新学習指導要領の実施に伴い、教職員の理解を深められるよう、学習指導主任を対象とした研修会や、希望者を対象とした「パワーアップ講座」を実施した。実績値を算出するための指標とした13項目全てが昨年度より上昇した。特に中2とちぎっ子「難しい問題にであうとよりやる気が出る。」「勉強しておもしろいと思うことがある。」の項目は上昇率が高く、直近4年間で最も高い結果となった。一方、「自分にはよいところがあると思う。」の項目については、中2、3共に3ポイントを下回る状況が続いている。生徒の自己肯定感や自己有用感を高められるよう、一人ひとりの活躍の場を意図的に設定し、認め励まししながら支援していくなどの工夫が必要である。						
担当課	学校教育課							
備考	○令和3年度 全国学力・学習状況調査(市内中学校第3学年)とちぎっ子学習状況調査(市内中学校第2学年)：令和3年5月27日(木)実施							

重要業績評価指標 (KPI)		基準値	年度目標値					
			年度	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
32	講座・講演会の年間受講者数 (生涯学習文化G/生涯学習情報センター・公民館・図書館主催講座の年間受講者数)	9,350人	目標値	9,350人	9,400人	9,500人	9,600人	9,700人
		最終目標値	実績値	1,585人	4,516人			
		9,700人	達成度	D	D			
	令和3年度の取組と実績値の分析及び今後の取組	【R3取組】受講者が把握できる講座や講演会は、おおむね開催することができた。 【分析】不特定多数の来場が見込まれる公民館まつり・生涯学習情報センターまつり等は、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となったため、目標値を大きく下回った。 【今後取組】令和4年度も講座・講演会を計画しているので、感染状況を見極め十分な感染対策を工夫しながら実施していく方針である。						
担当課	生涯学習文化課							
備考								
重要業績評価指標 (KPI)		基準値	年度目標値					
			年度	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
33	スポーツ施設の利用者数 (スポーツ施設の年間利用者数)	637,000人	目標値	640,600人	644,200人	647,800人	651,400人	655,000人
		最終目標値	実績値	478,829人	547,093人			
		655,000人	達成度	C	B			
	令和3年度の取組と実績値の分析及び今後の取組	市全体で稼働率の高いテニスコートについて、南河内小中学校の整備にあたり南河内中学校テニス部の活動拠点が無い状況の中で、中学校部活動と一般利用の双方利用を目的として、南河内テニスコートの拡張整備を行った。また、スポーツくじ助成金を活用し、石橋武道館の畳張替を実施した。 令和3年度も新型コロナウイルス感染症の影響や施設の修繕等により、利用者数は目標を達成できなかったが、引き続き各施設の適正管理に務め、利用者が安心して利用できる安全な施設を提供することで利用促進を図る。						
担当課	スポーツ振興課							
備考								
重要業績評価指標 (KPI)		基準値	年度目標値					
			年度	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
34	グリムの森・グリムの館の来園者数	157,523人	目標値	79,800人	161,600人	163,600人	165,600人	167,600人
		最終目標値	実績値	15,720人	38,033人			
		167,600人	達成度	D	D			
	令和3年度の取組と実績値の分析及び今後の取組	【R3取組】公益目的支出計画に基づき、事業内容の変更を検討した。新規事業については、新型コロナウイルス感染症の影響により例年の事業が復帰できていないので、推進には至らなかった。 「お菓子の家」の事業者選定により、新たにオープンし、利用者と収益の拡大につながった。 【分析】新型コロナウイルス感染拡大防止をするため、事業の縮小及び中止により目標来園者数には達成しなかった。 【今後取組】施設利用の活性化を図るため、利用ニーズのある遊具等をプロポーザル方式にて設置し、公園利用者の増進につなげる。						
担当課	生涯学習文化課							
備考								
重要業績評価指標 (KPI)		基準値	年度目標値					
			年度	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
35	下野薬師寺歴史館・しもつけ風土記の丘資料館入館者の合計	30,500人	目標値	30,500人	30,875人	31,250人	31,625人	32,000人
		最終目標値	実績値	5,222人	13,146人			
		32,000人	達成度	D	D			
	令和3年度の取組と実績値の分析及び今後の取組	下野薬師寺歴史館については、空調入れ替え工事のため1月～3月を臨時休館とした。しもつけ風土記の丘資料館については、展示リニューアルのため、令和2年度後半から休館中であったが、5月2日にリニューアルオープンとなった。 感染症防止対策のため、講演会や大規模イベントの実施が難しい状況にある中で、感染症対策を施しながら、利用者の学習機会の確保に務めた。 また、国の感染症対策補助事業を積極的に活用し、抗ウィルス対応のコーティング実施や空気清浄機の導入、空調の入れ替えなど、ウィズコロナに向けた運営体制の確保に努めた。						
担当課	文化財課							
備考								

重要業績評価指標 (KPI)		基準値	年度目標値					
			年度	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
36	下野薬師寺歴史館・しもつけ風土記の丘資料館ボランティア会員数	75人	目標値	75人	77人	80人	82人	85人
		最終目標値	実績値	67人	63人			
		85人	達成度	B	B			
	令和3年度の取組と実績値の分析及び今後の取組	文化財観覧ガイド養成講座を開催予定であったが、感染症予防対策のため開催を中止した。コロナによる養成講座や活動休止などに起因して、新規登録者の増加が見込めない状況にある。庁内の感染症対策に応じて、徐々に講座や活動を再開していく。						
担当課	文化財課							
備考								
重要業績評価指標 (KPI)		基準値	年度目標値					
			年度	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
37	自主防災組織設置数	8組織	目標値	11組織	12組織	13組織	15組織	15組織
		最終目標値	実績値	11組織	11組織			
		15組織	達成度	A	B			
	令和2年度の取組と実績値の分析及び今後の取組	自治会長会議での説明のほか、令和2年度に引き続き自治会との合同避難訓練等を実施し、自主防災組織の必要性について周知活動を行った。今後も、自主防災組織の必要性の高い、浸水想定区域を持つ自治会に設置を働き掛けるとともに、防災に関する講話や訓練などを自治会とともに実施していきたい。						
担当課	安全安心課							
備考								
重要業績評価指標 (KPI)		基準値	年度目標値					
			年度	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
38	デマンド交通利用者数 (下野市デマンド交通「おでかけ号」の年間延利用者数)	22,401人 (乗継含む)	目標値	23,520人	24,640人 18,800人	25,760人 19,740人	28,000人 20,680人	29,100人 21,620人
		最終目標値	実績値	18,823人	19,127人			
		29,100人 21,620人	達成度	B	A			
	令和3年度の取組と実績値の分析及び今後の取組	デマンド交通は下野市地域公共交通計画（計画期間：令和3年度～7年度）に基づき、4月から車両のダウンサイジング、運行台数増台、乗継廃止、A1配車システムの導入など運行形態を変更し、利用促進を図った。また、10月からは1市2町（下野市・上三川町・壬生町）間での相互利用試験運行も開始し、利用登録者数と利用者数の増につなげることができた。令和4年4月からは更なる利便性向上のため相互利用の乗継スポットを増設し、引き続き利用促進を図りたい。						
担当課	安全安心課							
備考		【R4】令和3年度から運行形態変更で乗継廃止となり、利用者数のカウント方法も変更したことから令和4年3月に地域公共交通計画の目標値も見直した。						
重要業績評価指標 (KPI)		基準値	年度目標値					
			年度	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
39	1市2町広域連携バス乗降者数 (1市2町広域連携バス「ゆうがバス」の年間延利用者数)	—	目標値	24,000人 9,000人	25,920人 12,000人	27,840人 15,000人	29,760人 18,000人	31,680人 21,000人
		最終目標値	実績値	22,536人	23,507人			
		31,680人 21,000人	達成度	B	B			
	令和3年度の取組と実績値の分析及び今後の取組	令和4年3月までを実証期間とした広域連携バスは、令和4年4月以降の本格運行を目指し、令和3年度は総合プロモーション事業として動画や冊子制作など利用促進事業を展開した。実証期間の利用実績から、ゆうきが丘循環線は収支率が極めて低いことから運行を取りやめ、獨協医大往復線は外出自粛の影響下においても比較的堅調なため、令和4年4月から関東自動車による本格運行に移行となった。今後も持続可能な地域の公共交通として地域に定着するよう支援を行う。						
担当課	安全安心課							
備考		【R4】令和3年度中をもってゆうきが丘循環線は廃線になったことから、地域公共交通計画の目標値を削除したが、独協医大往復線が堅調なため目標値を上方修正した。						

重要業績評価指標 (KPI)		基準値	年度目標値					
			年度	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
40	市民活動補助事業から自立し自主事業に移行した団体数 (市民活動補助事業制度を經由から自立し、自主事業を行う団体数であり、各年2団体の移行を見込)	23団体	目標値	25団体	27団体	29団体	31団体	33団体
		最終目標値	実績値	28団体	32団体			
		33団体	達成度	A	A			
	令和3年度の取組と実績値の分析及び今後の取組	地域課題の解決に取り組む市民活動団体の活性化と自立化を支援するため、平成24年度に開始した市民活動補助事業を継続した。補助団体から自主事業へ移行した団体は令和3年度末時点で延べ32団体であった。令和4年度に開設する市民活動センターも活用し、新規事業に取り組む団体が今後も継続的に増加するよう制度のPR、活動の支援を図っていく。						
担当課	市民協働推進課							
備考								
重要業績評価指標 (KPI)		基準値	年度目標値					
			年度	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
41	市ホームページアクセス数 (市ホームページの年間アクセス数)	108万件	目標値	109万件	109万件	110万件	110万件	111万件
		最終目標値	実績値	134万件	131万件			
		111万件	達成度	A	A			
	令和3年度の取組と実績値の分析及び今後の取組	最新の情報を掲載し、市民が必要とする情報を継続して提供した。特に新型コロナウイルスに関する情報は、迅速な更新に努めた。また、市からの大切なお知らせは、トップページに新着情報として掲載する、Twitterでも並行して発信するなど、利用者の目に留まりやすくなるよう工夫した。アクセス数が昨年時と比較して微減しているが、これは令和2年に栃木県に初めての緊急事態宣言が発令され、新型コロナに対する注目が高まったことによるものと思われる。						
担当課	総合政策課							
備考		新型コロナの影響により、平常時と比較し引き続きアクセス数が高い傾向である。						
重要業績評価指標 (KPI)		基準値	年度目標値					
			年度	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
42	共同連携事業数 (広域連携事業の事業数)	71事業	目標値	71事業	75事業	76事業	77事業	77事業
		最終目標値	実績値	74事業	78事業			
		77事業	達成度	A	A			
	令和3年度の取組と実績値の分析及び今後の取組	第二期小山地区定住自立圏共生ビジョンにおいて、41の連携事業に取り組み、情報交換会等において、事業ごとに設定した成果指標の達成度等について検証したほか、効果的な連携のための議論を交わした。また、下野市・上三川町・壬生町連携会議に関連して、「高校生地域定着促進モデル事業」等を実施するなど、様々な形態で各種広域連携を継続している。今後も、連携による事業の効率化・サービスの充実等を図り、地域課題の解決、定住促進・地域活性化につなげる。						
担当課	総合政策課							
備考								